

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】令和 3 年 8 月 26 日 (2021.8.26)

【公開番号】特開 2020-26980 (P2020-26980A)
【公開日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)
【年通号数】公開・登録公報 2020-007
【出願番号】特願 2018-150610 (P2018-150610)
【国際特許分類】

G 0 1 N 17/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 17/00

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 13 日 (2021.7.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被試験物が収容される試験空間と、前記試験空間の上方に設けられ、前記試験空間に空気を導入する第一の空気通路と、前記試験空間の下方に設けられ、前記試験空間から空気を導出される第二の空気通路と、前記第一の空気通路と前記第二の空気通路との間に設けられる送風空間と、前記送風空間内に設けられ、前記第二の空気通路からの空気を前記第一の空気通路へ流動させる第一の送風部とを有する第 1 の筐体と、

前記第 1 の筐体と連結可能かつ前記第 1 の筐体から分離可能に設けられ、空調空間を有する第 2 の筐体と、

前記第 2 の筐体内に設けられ、前記空調空間内の空気の温度を調整する温度調整部とを備え、

前記第 1 の筐体と前記第 2 の筐体とが連結された連結状態で、前記第 2 の筐体の前記空調空間から前記第 1 の筐体の前記送風空間に空気を供給する第 1 の流路と前記第 1 の筐体の前記送風空間から前記第 2 の筐体の前記空調空間に空気を供給する第 2 の流路とが形成され、

前記第 1 の流路および前記第 2 の流路の少なくとも一方における空気の流量を調整する流量調整部をさらに備える、環境試験装置。

【請求項 2】

前記第 2 の筐体に設けられ、前記空調空間内の空気の湿度を調整する湿度調整部をさらに備える、請求項 1 記載の環境試験装置。

【請求項 3】

前記送風空間は、前記第一の空気通路に空気を吹き出す上送風空間と、前記第二の空気通路から空気を吸い込む下送風空間とから構成され、前記第 1 の流路と前記第 2 の流路は前記下送風空間と接続され、前記第 1 の流路により前記空調空間から導出される空気と前記下送風空間内の移動する空気が合流するとともに、合流した空気は前記第一の送風部により、前記上送風空間に噴出される、請求項 1 ~ 2 のいずれか一項に記載の環境試験装置。

【請求項 4】

前記流量調整部は、前記第 1 および第 2 の流路の少なくとも一方に設けられたダンパを含む、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の環境試験装置。

【請求項 5】

前記流量調整部は、前記第 1 および第 2 の流路の少なくとも一方の流量を調整するように設けられた第 2 の送風部を含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の環境試験装置。

【請求項 6】

前記流量調整部は、外部から供給される制御信号に基づいて前記内部空間および前記空調空間に供給される空気の流量を調整し、前記制御信号の供給が停止されると、前記空調空間に供給される空気の流量を減少させるまたは前記空調空間への空気の供給を停止するように動作する、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の環境試験装置。

【請求項 7】

前記第 1 の送風部に前記第 2 の筐体とは独立に電力を供給可能な送風用電源装置をさらに備える、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の環境試験装置。